

1. 授業の概要(ねらい)

日米関係にどのようなイメージを持っていますか？ 日本はアメリカに「従属」してきた(いる)のでしょうか？ あるいは、アメリカから「自立」した政策を日本は展開してきた(いる)のでしょうか？ 「対等な日米関係」とは何なのでしょうか？

この授業では、日米関係をとりまく幅広い内容の書籍などを読みながら、既存の研究の定説を学ぶとともに、最先端の研究も紹介します。受講者には、プレゼンテーションやディスカッションをしてもらいます。理解を深めるために映像資料も使います。

日米関係・日本外交・国際関係の知識やプレゼンテーション・ディスカッションの能力など、本講義で学べることは、就職活動において、そして、社会人になってもきつと役に立ちます。文献をただ読むだけにとどまらず、日米関係や日本外交、国際関係への洞察を深め、プレゼンテーションやディスカッションの能力を向上させる場としてください。

2. 授業の到達目標

- 1) 日米関係や日本外交、国際関係に関する基本的な知識を得る。
- 2) プレゼンテーション・ディスカッションの能力を向上させることができる。
- 3) 日米関係や日本外交、国際関係の諸問題を多角的に分析することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点60%(プレゼンテーション、ディスカッションへの貢献度等を評価します)
- 2) 期末レポート試験40%(授業で扱った論点を1つ選び、授業でのディスカッションを踏まえた上で論じてください。LMSで提出すること)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

文献の購読ならびにプレゼンテーション、ディスカッションの準備をしてください。
継続してニュースに接する習慣を身につけてください。

6. その他履修上の注意事項

積極的にディスカッションに参加してください。
具体的な文献は、受講者の関心に近いものを選んでいきます。
参考文献は、適宜授業中に紹介します。
担当者による日本政治論や外交史、国民と安全も受講すると理解が深まると思います。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション(詳細なガイダンスを行うので必ず出席してください)
- 【第2回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第3回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第4回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第5回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第6回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第7回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第8回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第9回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第10回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第11回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第12回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第13回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第14回】 文献の講読・ディスカッション
- 【第15回】 まとめ